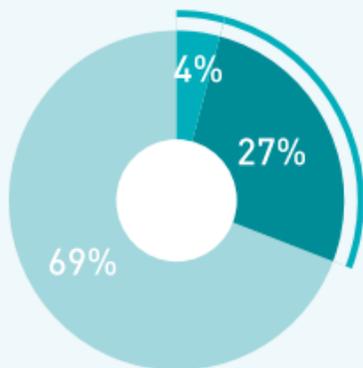


副業可能な企業が増加。働き方の多様化進む

[社員に兼業・副業を認めているか]

■ 推進している ■ 容認している ■ 禁止している (解禁検討中含む)



推進・容認
約3割



兼業・副業を可能とする企業が増加している。可とする理由は「社員の収入増」のほか、企業の枠組みを超えた視点や経験による「人材育成や本人のスキル向上」「社外人脈形成」「イノベーションの創発」への期待など。働き方の多様化が進むなか、固定観念にとらわれずにキャリア形成を。

リクルートキャリア「兼業・副業に対する企業の意識調査(2019)」(2020年3月発表)